

# 市民参画の取組

令和5年7月24日  
総合計画審議会資料⑤

## 1 全体像

「市民と市民」「市民と行政」の対話を通じ、市民の気づきや主体的な行動につなげられる「共働による計画策定の場」づくりをめざす。

目的	手法	取組	ターゲット	想定人数
幅広い市民からの意見聴取	アンケート	デジタル 市民意識調査	市政に対する評価やまちづくりへのニーズを幅広く調査 ・無作為抽出された市民を対象にインターネット及び紙によるアンケート調査を実施。	全市民 (無作為抽出) 6,500人 ※配布数
	意見募集	新規 デジタル (仮称) とよたシティボイス	計画の方向性に対する幅広い意見集約 ・計画策定の方向性に対する動画を作成し、市HP から意見提出できるフォームを作成。	全市民 550人程度
		デジタル パブリックコメント・Eモニター	計画素案に対する幅広い意見集約 ・計画素案を公表し、素案に対する意見を募集。	全市民 400人程度
地域からの意見聴取	諮問・答申	地域会議への諮問・答申	「(仮称)ミライ構想」等に対する地域の意見聴取 ・豊田市地域自治区条例に基づき「(仮称)ミライ構想」等に対する諮問・答申を実施(28地域会議で実施)。	地域会議委員 470人
個別テーマに対する意見聴取	意見交換	新規 まちづくりミーティング	計画の方向性に対する市民相互の意見交換 ・共働でまちづくりを考える機会として、市民相互の対話形式による意見交換を実施。	全市民 (特に若者、子育て世代) 100人程度
		新規 学生との意見交換会	まちづくりに対する学生の意見聴取 ・市内の大学及び高等専門学校に通う学生との意見交換を実施。 (実施校：愛知工業大学、中京大学、豊田看護大学、豊田高専) ・市内高校でのまちづくりの課題研究講座(実施校：豊田北高校)	大学生・高専生 ・高校生 (市内在住・在学) 500人程度
		関係団体との意見交換	計画の方向性に対する関係団体への意見聴取 ・「こども」分野を始めとした取組方針のテーマに沿って、NPO、市民団体、経済団体、外国人等との意見交換を実施。 (例：豊田市子ども会議、子育てサークル団体等)	各種団体 未定

## 2 スケジュール

R5 (2023) 年度				R6 (2024) 年度			
～6月	～9月	～12月	～3月	～6月	～9月	～12月	～3月
審議会 (5/31)	審議会 (7/24)	審議会 (11/20)	審議会 (1/22)	審議会(未定)			
	地域会議 諮問(8～9月) 答申(12～1月)						
市民意識調査 (6～7月)		シティボイス (10～11月)			パブコメ・Eモニター (8～9月)		
		まちづくりミーティング (10～11月)					
	学生との意見交換会 ●高専(8月) ●中京大(9月) ●愛工大、看護大(12月)						
	関係団体との意見交換						
公表							